

# 第70期 報告書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

任天堂株式会社

## 株主の皆様へ

取締役社長 岩田 聰



[ニンテンドーDSi LL]



[Wii]

株主の皆様には、ますますご清栄のことと拝察申しあげます。  
平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申しあげます。

さて、当社グループの第70期（平成21年4月1日から  
平成22年3月31日まで）の業績につきまして、その概要を  
ご報告申しあげます。

### 事業の経過およびその成果

当社グループは、当期においても継続的な「ゲーム人口の  
拡大」を基本戦略とし、従来のゲームの定義を広げること  
などで、その実現に取り組み、「ニンテンドーDS」や「Wii」の  
普及に努めましたが、為替が円高に推移したことや当期  
前半に魅力的な「Wii」向けソフトウェアの発売が少なかった  
こと、「Wii」本体価格の値下げを実施したことなどにより、  
売上高は1兆4,343億円、営業利益は3,565億円、経常  
利益は3,643億円、当期純利益は2,286億円となりました。

売上を部門別に見ますと、レジャー機器部門において、  
携帯型ゲーム機関連では、前期に国内で発売したハード  
ウェア「ニンテンドーDSi」を海外でも昨年4月に発売し、  
「もっと大きな画面で」、「みんなと一緒に」楽しみたいという  
お客様の声にお応えする新ハードウェア「ニンテンドーDSi LL  
(海外版:Nintendo DSi XL)」を国内では昨年11月、海外では  
本年3月に発売しました。また、米大陸における当期の「ニン  
テンドーDS」シリーズのハードウェア年間販売台数は  
1,229万台となり、米大陸での年間最高販売台数を更新  
しました。しかしながら、欧州での販売が前期より減少した

ことなどにより、全「Nintendo DS」シリーズの当期の全世界販売台数は2,711万台となり、累計販売台数は1億2,889万台となりました。前期に比べ販売台数は減少したものの、平成元年に発売された「ゲームボーイ」シリーズを超えて携帯型ハードウェアとして最高の累計販売台数になりました。対応ソフトウェアでは、当期に発売した「ポケットモンスター ハートゴールド／ソウルシルバー」、「ゼルダの伝説 大地の汽笛」を、それぞれ840万本、261万本販売し、また、国内で発売した「トモダチコレクション」が長期的に人気を博し、320万本の販売となりました。

据置型ゲーム機関連では、年末商戦が立ち上がるまでは非常に厳しい状況にありましたが、年末にかけて期待のソフトウェアが発売されたことにより、「Wii」の当期の全世界販売台数は2,053万台、累計販売台数は7,093万台となりました。これは、当社の据置型ハードウェアとして最高の累計販売台数です。対応ソフトウェアでは、様々なスポーツを体験できる「Wii Sports Resort」を全世界で1,614万本、毎日の健康管理をサポートするフィットネスソフト「Wii Fit Plus」を全世界で1,265万本、「スーパーマリオ」シリーズ最新作で4人同時プレーが可能な「New スーパーマリオブラザーズ Wii」を全世界で1,470万本、それぞれ販売するなど、販売本数が1,000万本を超えるソフトウェアが続きました。

これらにより、レジャー機器部門の売上高は1兆4,315億円となり、また、その他(トランプ・かるた他)部門の売上高は27億円となりました。



(ポケットモンスター ハートゴールド／ソウルシルバー)



(ゼルダの伝説 大地の汽笛)

(トモダチコレクション)



(Wii Sports Resort)

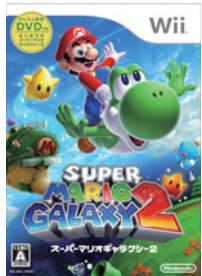
(Wii Fit Plus)



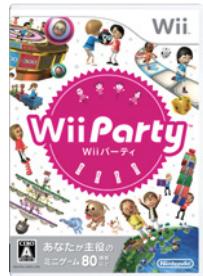
(New スーパーマリオブラザーズ Wii)



[ニンテンドー3DS]



(スーパーマリオギャラクシー2)



(Wii パーティ)



※これらの映像は「Wiiの間」でご覧になれます。

## 今後の見通し

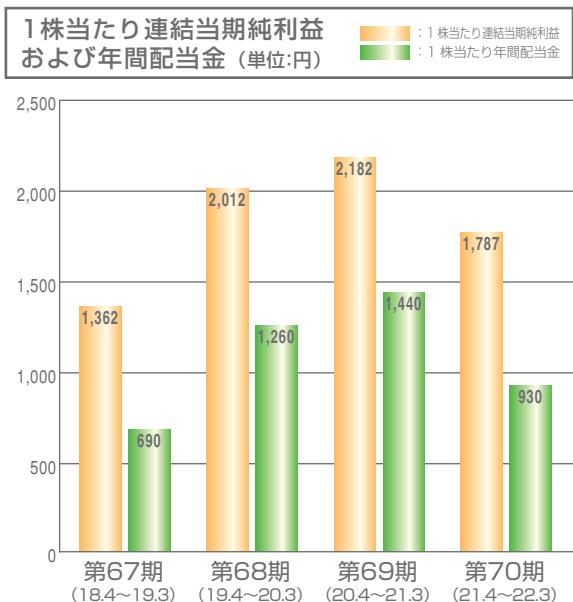
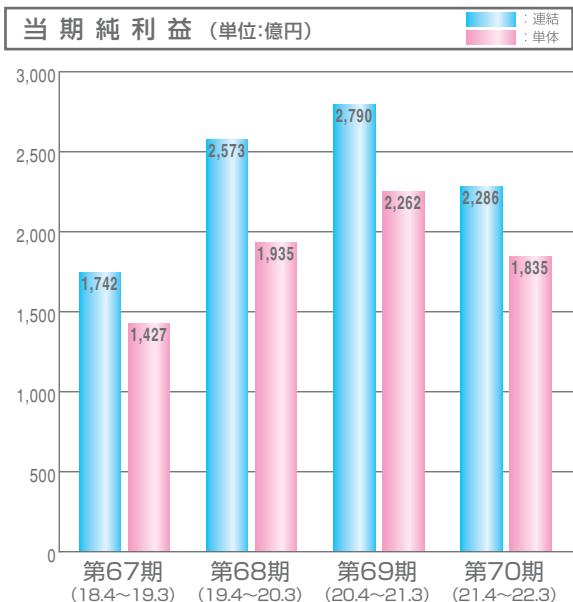
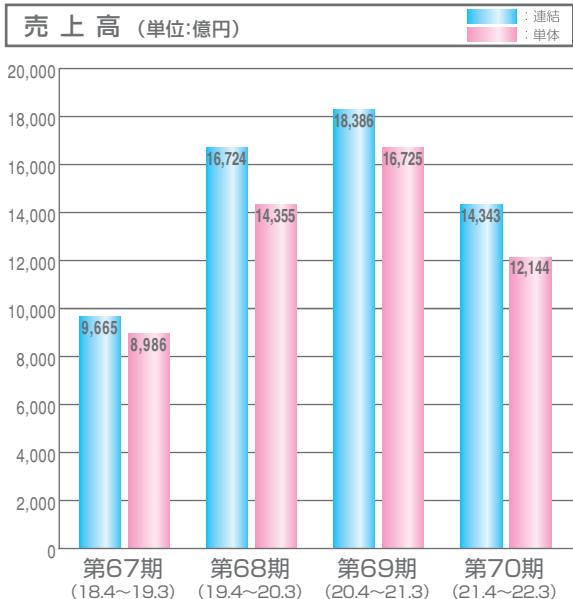
当社グループは、年齢・性別・ゲーム経験の有無を問わず、誰もが楽しめるような新しい娯楽を世界に向けて発信し、多くの人々を笑顔にすることで、ビデオゲームの社会受容性を、映画や音楽、スポーツといった他の娯楽に少しでも近づけるよう取り組みながら、継続的な「ゲーム人口の拡大」にチャレンジしております。

「ニンテンドーDS」シリーズに関しては、裸眼で3D映像によるゲームが体験でき、従来の同シリーズ用ソフトも楽しめる新型ゲーム機「ニンテンドー3DS」を発売する予定です。また、シリーズ最新作である「ポケットモンスター ブラック／ホワイト」を始め、幅広いユーザー層に訴求するソフトウェアを発売するほか、「ニンテンドーゾーン」や文化施設・商業施設での情報提供サービスの拡大などにより、全世界で「一人一台」という究極の目標に向かって、さらに普及を推し進めてまいります。

「Wii」に関しては、マリオが宇宙を冒険する「スーパーマリオギャラクシー2」や「メトロイド」シリーズ最新作「METROID Other M」、さらにはパーティゲームの定番となるべく開発した「Wii パーティ」の発売に加え、「Wiiの間チャンネル」内で映画やアニメーション、なつかしのテレビ番組等がいつでも楽しめる動画配信サービス「シアターの間」のラインアップの拡充などを通して、毎日の生活に浸透する多彩な楽しみを提案してまいります。

これらの取組みのもと、引き続き社業の発展に邁進する所存でございますので、株主の皆様におかれましては、今後ともご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

## 当社グループの損益の状況の推移



## 連結貸借対照表

			[単位：百万円]	
科目	当期末 (H22.3.31現在)	前期末 (H21.3.31現在)	科目	当期末 (H22.3.31現在)
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>	
流動資産	<b>1,591,388</b>	<b>1,648,725</b>	流動負債	<b>407,537</b>
現金及び預金	886,995	756,201	支払手形及び買掛金	264,613
受取手形及び売掛金	131,876	139,174	未払法人税等	55,666
有価証券	365,326	463,947	賞与引当金	2,174
製品	116,055	132,133	その他	85,082
仕掛品	90	439	<b>固定負債</b>	<b>16,863</b>
原材料及び貯蔵品	8,528	12,180	退職給付引当金	9,924
繰延税金資産	35,193	44,154	その他	6,939
その他	48,389	104,519	<b>負債合計</b>	<b>424,401</b>
貸倒引当金	△ 1,067	△ 4,025		<b>556,835</b>
固定資産	<b>169,598</b>	<b>162,042</b>	<b>純資産の部</b>	
有形固定資産	<b>79,586</b>	<b>71,064</b>	株主資本	<b>1,392,528</b>
無形固定資産	<b>4,111</b>	<b>2,169</b>	資本金	10,065
投資その他の資産	<b>85,899</b>	<b>88,807</b>	資本剰余金	11,733
			利益剰余金	1,527,315
			自己株式	△ 156,585
			<b>評価・換算差額等</b>	<b>△ 56,117</b>
			その他有価証券評価差額金	1,661
			為替換算調整勘定	△ 57,778
資産合計	<b>1,760,986</b>	<b>1,810,767</b>	<b>少数株主持分</b>	<b>174</b>
			<b>純資産合計</b>	<b>1,336,585</b>
			<b>負債純資産合計</b>	<b>1,760,986</b>
				<b>1,810,767</b>

## 連結損益計算書

科目	[単位：百万円]	
	当期 (H21.4.1から H22.3.31まで)	前期 (H20.4.1から H21.3.31まで)
売上高	1,434,365	1,838,622
売上原価	859,131	1,044,981
売上総利益	575,234	793,641
販売費及び一般管理費	218,666	238,378
営業利益	356,567	555,263
営業外収益	11,082	32,159
受取利息	8,512	30,181
その他	2,570	1,978
営業外費用	3,325	138,727
売上割引	587	752
有価証券償還損	2,131	2,575
為替差損	204	133,908
その他	401	1,491
経常利益	364,324	448,695
特別利益	5,399	339
特別損失	2,282	902
税金等調整前当期純利益	367,442	448,132
法人税、住民税及び事業税	136,319	179,997
法人税等調整額	2,576	△ 10,863
少数株主利益	△ 89	△ 91
当期純利益	228,635	279,089

## 連結キャッシュ・フロー計算書

区分	[単位：百万円]	
	当期 (H21.4.1から H22.3.31まで)	前期 (H20.4.1から H21.3.31まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	160,337	287,800
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 12,728	△ 174,363
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 133,847	△ 227,654
現金及び現金同等物に係る 換算差額	23,442	△ 95,194
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	37,203	△ 209,412
現金及び現金同等物の 期首残高	894,129	1,103,542
現金及び現金同等物の 期末残高	931,333	894,129

## 連結株主資本等変動計算書

(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで) [単位：百万円]

	株 主 資 本					株主資本合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式		
平成21年3月31日残高	10,065	11,726	1,432,958	△ 156,516		1,298,234
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当	—	—	△ 134,278	—	—	△ 134,278
当期純利益	—	—	228,635	—	—	228,635
自己株式の取得	—	—	—	△ 74	—	△ 74
自己株式の処分	—	6	—	5	—	11
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	—
連結会計年度中の変動額合計	—	6	94,356	△ 68	—	94,294
平成22年3月31日残高	10,065	11,733	1,527,315	△ 156,585	—	1,392,528

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他の有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成21年3月31日残高	3,100	△ 47,428	△ 44,328	25	1,253,931
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△ 134,278
当期純利益	—	—	—	—	228,635
自己株式の取得	—	—	—	—	△ 74
自己株式の処分	—	—	—	—	11
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△ 1,439	△ 10,349	△ 11,788	148	△ 11,640
連結会計年度中の変動額合計	△ 1,439	△ 10,349	△ 11,788	148	82,653
平成22年3月31日残高	1,661	△ 57,778	△ 56,117	174	1,336,585

## 連結販売実績

		販売数 [単位：万台・万本] タイトル数 [単位：本]		
ハード名	区分	当期 (H21.4.1から H22.3.31まで)	前期 (H20.4.1から H21.3.31まで)	累計
ニンテンドーDS	ハード	国内	401	401
		米大陸	1,229	1,207
		その他	1,081	1,511
		合計	2,711	3,118
	ソフト	国内	3,054	3,194
		米大陸	7,362	8,175
		その他	4,743	8,362
		合計	15,159	19,731
	タイトル数	国内	270	420
		米大陸	349	373
		その他	476	535
Wii	ハード	国内	238	206
		米大陸	986	1,293
		その他	830	1,096
		合計	2,053	2,595
	ソフト	国内	1,498	1,303
		米大陸	10,429	11,364
		その他	7,254	7,791
		合計	19,181	20,458
	タイトル数	国内	88	118
		米大陸	292	268
		その他	301	253

- (注) 1. ニンテンドーDSハードには、ニンテンドーDS Lite、ニンテンドーDSi、ニンテンドーDSi LLを含みます。  
 2. タイトル数におけるその他は、欧州および豪州で発売されたタイトル数です。  
 3. ニンテンドーDSのソフト販売数およびタイトル数には、ニンテンドーDSiウェアの数量を含みません。  
 4. Wiiのソフト販売数およびタイトル数には、バーチャルコンソールおよびWiiウェアの数量を含みません。

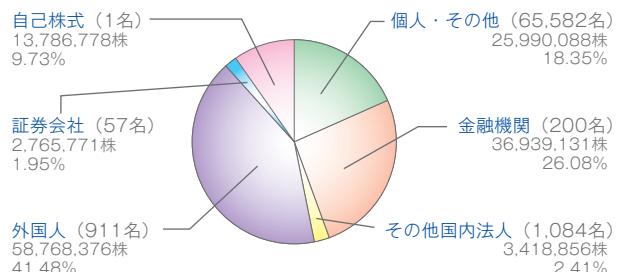
## 株式の状況

(平成22年3月31日現在)		
発行可能株式総数	400,000,000株	
発行済株式の総数	141,669,000株	
株主数	67,835名	
大株主		

株主名	持株数(百株)	持株比率(%)
山内 淳	141,650	10.00
(株)京都銀行	63,834	4.51
ジェーピー モルガン チュース バンク 380055	61,639	4.35
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口)	59,350	4.19
野村信託銀行(株) (退職給付信託三菱東京UFJ銀行口)	47,647	3.36
日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	41,652	2.94
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	40,255	2.84
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (住友信託銀行再信託分・(株)りそな銀行退職給付信託口)	24,500	1.73
モクスレイ アンド カンパニー	20,987	1.48
ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン	19,585	1.38

(注)当社は自己株式137,867百株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。

### 所有者別株式数比率



## 取締役および監査役

地 位	氏 名
取締役社長(代表取締役)	岩田聰
専務取締役(代表取締役)	森仁洋
専務取締役(代表取締役)	波多野信治
専務取締役(代表取締役)	竹田玄洋
専務取締役(代表取締役)	宮本茂
専務取締役(代表取締役)	永井信夫
常務取締役	松本国治
常務取締役	鈴木英一
取締役	河原和雄
取締役	君島達己
取締役	竹村薰
常勤監査役	中路一郎
常勤監査役	植田実
監査役	北野與志朗
監査役	水谷直樹
監査役	尾崎剛

- (注) 1. 監査役 北野與志朗氏、水谷直樹氏および尾崎剛氏は、社外監査役であり、独立役員であります。  
2. 取締役 吉田康二氏は、平成22年6月29日開催の第70期定時株主総会終結の時をもって任期満了により退任いたしました。

# 会社の概要

(平成22年3月31日現在)

商号	任天堂株式会社 (英語名 Nintendo Co., Ltd.)
創業	明治22年9月23日
設立	昭和22年11月20日
資本金	10,065,400,000円
本社	〒601-8501 京都市南区上鳥羽錆立町11番地1 Tel 075-662-9600 (代表)
支店・営業所	東京・大阪・名古屋・岡山・札幌
主な子会社	Nintendo of America Inc. (アメリカ) Nintendo of Europe GmbH (ドイツ) Nintendo France S.A.R.L. (フランス) Nintendo Benelux B.V. (オランダ) Nintendo Australia Pty. Ltd. (オーストラリア) 韓国任天堂(株) (韓国)
従業員数	4,425名 (連結)
株主総会	定時総会：毎年6月開催 臨時総会：必要に応じて開催
単元株式数	100株
基準日	期末配当基準日：3月31日 中間配当基準日：9月30日
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によつて電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL <a href="http://www.nintendo.co.jp/ir/index.html">http://www.nintendo.co.jp/ir/index.html</a>

## 株主メモ

### ■住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について

お取引の証券会社にお申し出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申し出ください。

### ■未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申し出ください。

### ■「配当金計算書」について

同封の「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねており、確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、今回の支払いより、配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただきます。確定申告をされる株主様は、お手続の際に必要となりますので、大切に保管ください。  
紛失等ございましたら、株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申し出ください。

### 株主名簿管理人

中央三井信託銀行株式会社  
東京都港区芝三丁目33番1号

### 同事務取扱場所

中央三井信託銀行株式会社 大阪支店  
〒541-0041  
大阪市中央区北浜二丁目2番21号

### 郵便物送付先および電話照会先

中央三井信託銀行株式会社 証券代行部  
〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
フリーダイヤル 0120-78-2031  
(受付時間:平日9:00~17:00)

